

# 黄斑上膜

- ▶ 黄斑上膜は、網膜の表面に病気の膜が形成される病気で、原因不明（特発性）のもの、網膜血管閉塞や網膜剥離などに続いて起こるものがあります。
- ▶ この膜により、網膜にシワができたり、むくみ（浮腫）ができることで視力が低下します。

## 症状

ものがゆがんで見える「変視症」やはっきり見えない「視力低下」などがあげられます。



変視症

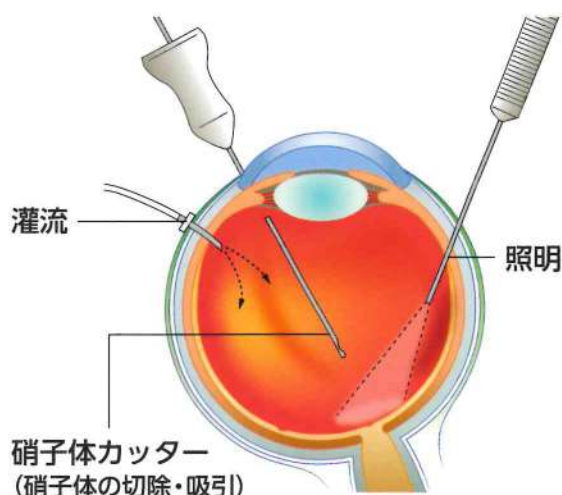


視力低下

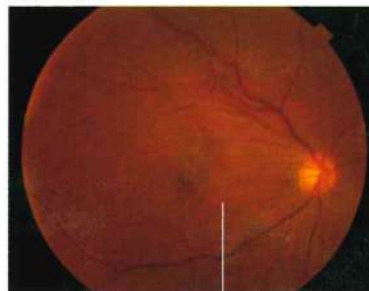
- ▶ 視力低下が進む場合は、硝子体手術をおこないます。

## 硝子体手術

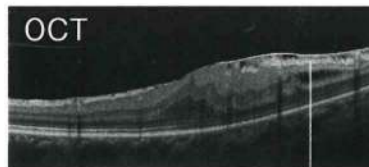
硝子体を除去し、その後黄斑上膜を除去することで、網膜のシワやむくみ（浮腫）が改善します。



治療前

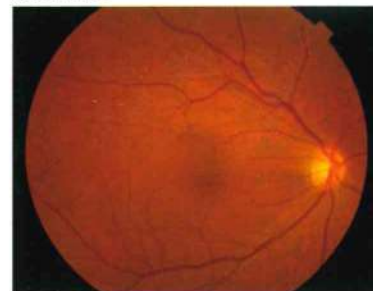


網膜にシワがよっている



OCT

治療後



黄斑上膜 黄斑上膜が除去されている

硝子体カッター  
(硝子体の切除・吸引)

OCT：光干渉断層計